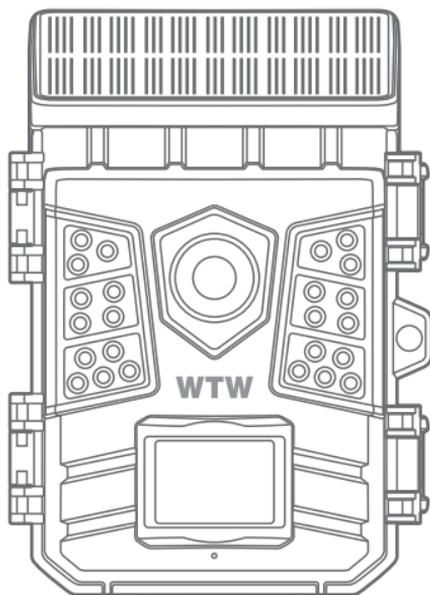




# デジタルトレイルカメラ

## 取扱説明書



WTW-TCS36AP

塚本無線 サポートページ

※困ったときはこちらをご参照ください ▶



# 注意事項

## はじめに

本製品をご購入いただきありがとうございます。  
ご使用前には本取扱説明書をよく理解した上でご利用ください。

## コピーライト

本取扱説明書は著作権保護対象となります。  
文面または画像の複製は、製造者の書面による許可がある場合にのみ許可されています。

## 使用目的

この製品は、他の用途または記載された範囲を超えて使用することを意図したものではありません。この製品は、商業または産業環境での使用を目的としたものではありません。製造業者は、発生した損害について一切責任を負いません

誤った使用、無能な修理、不正な改造、または未認可の交換部品の使用に起因するものではありません。オペレータだけが責任を負います。装置が屋外撮影に配置されると、天気の急激な変化はエラー記録につながる可能性があります。

◆この説明書では、以下の警告表示を使用します

## 危険

この警告は、危険な状況を示しています。この状況を回避しなければ、死亡または重大な身体的傷害につながる可能性があります。

## 警告

この警告は、潜在的に危険な状況を示しています。  
この状況を回避しないと、物理的損傷につながる可能性があります。

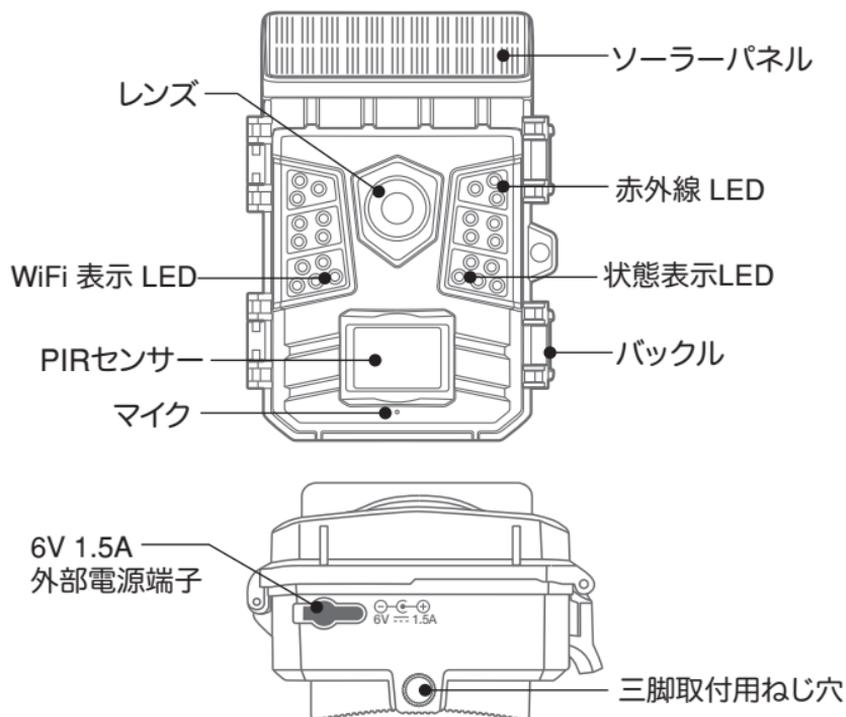
## 注意

この警告は、財産への潜在的な損傷を示します。  
この状況を回避しないと、財産が損害を受ける可能性があります。

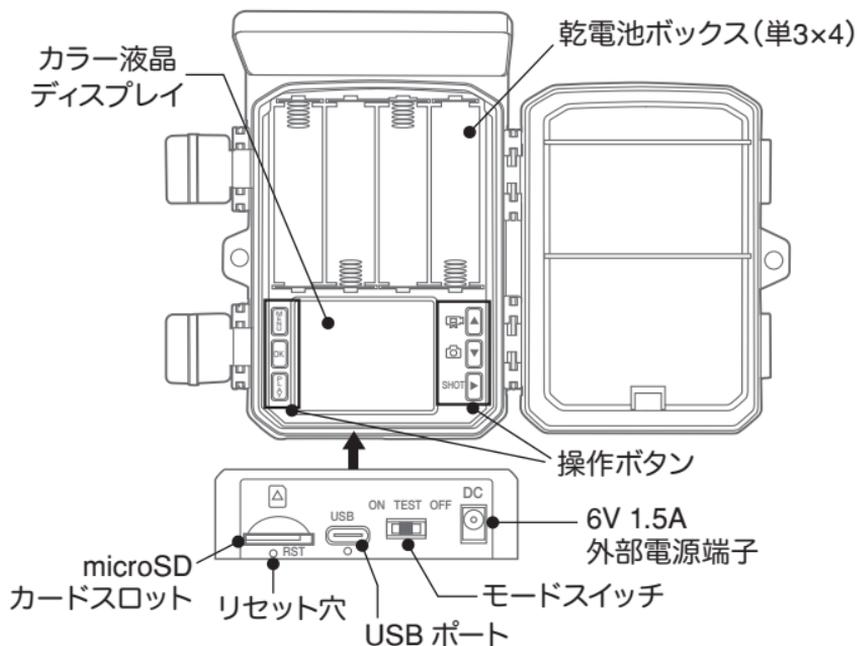
# 1 同梱物

1) カメラ	×1	5) 取付基台	×1
2) 取扱説明書	×1	6) 取付ビスセット	×1
3) 取付用ストラップ	×1	7) 電源アダプター	×1
4) USB ケーブル	×1	8) リセットピン	×1

# 2 各部名称



※ 外部電源(アダプターや外付けソーラーパネル)を使用する場合は  
接続部分に防水テープ等を巻いて防水処理をして下さい



### USBポートの利用方法

付属のUSBケーブルを用いてPCに接続することで、microSDカードのデータをPCから読み取ることができます。

PCやUSB電源アダプターに接続して、内蔵バッテリーを充電できます。

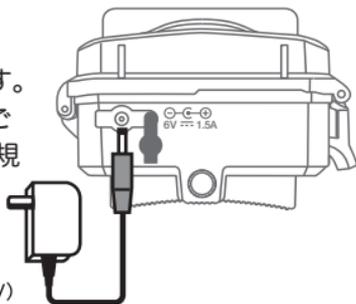
## 3 電源供給

### 外部電源供給

このカメラは外部電源を接続することができます。別売のソーラーバッテリーパネル等を接続してご使用いただけます。適合するプラグサイズ・電源規格は3.5×1.35mm、DC 6Vです。



(AC100V)

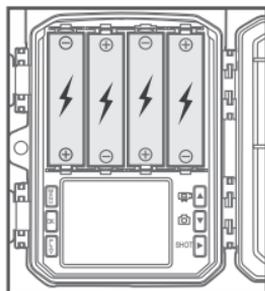


## 単三電池での供給

単三乾電池 4 本を【⊕】極・【⊖】極の表示に従って正しい向きに入れてください。

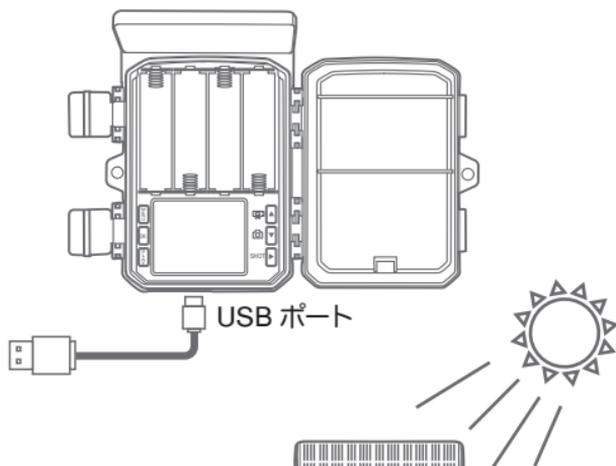
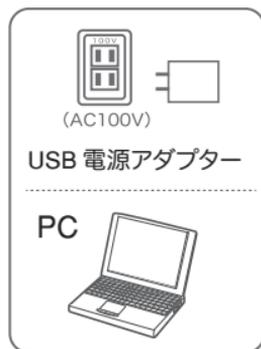
### ⚠ 警告

- 単三乾電池は必ず正しい向きに入れてください。
- 間違った向きに入れた場合、故障の原因となります。



## ソーラーパネルと内蔵バッテリーでの供給

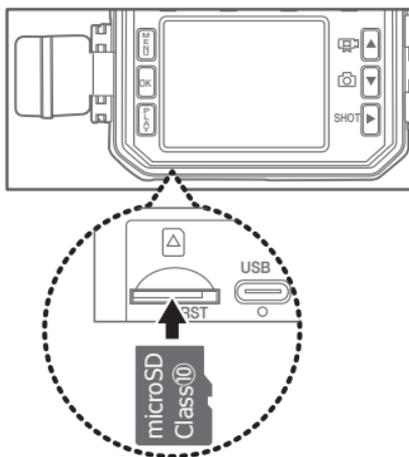
内蔵バッテリーから電源供給する場合は、事前に USB ポートを通じて 24 時間程度内蔵バッテリーを充電してください。



太陽光のあたる場所に設置することで、ソーラーパネルで発電した電気をバッテリーに充電することができます。(充電量は、太陽光の強さや日照時間によって変動します)

## 4 ストレージメディアを挿入

- ▶ カメラには内蔵メモリーがないため、マイクロ SD カード(別売)を差し込んでください。マイクロ SD カード使用開始時に、フォーマット(初期化)を実行してください(→P12)。
- ▶ このデバイスは、最大 256GB (クラス 10) マイクロ SD カードに対応しています。
- ▶ 誤動作を避けるため、メモリーカードは湿気の多い場所に置かないでください。強い振動、埃、熱源、直射日光を避けてください
- ▶ スロットにアイコンで示されているようにメモリーカードを挿入します。メモリーカードをスロットに無理に押し込まないでください。絶対に曲げたりねじったりしないでください
- ▶ メモリーカードがいっぱいになると、古いデータを上書きして記録を続けます。(設定を変更して、いっぱいになったら記録を停止することもできます)
- ▶ メモリーカードを取り外すには、メモリーのはみ出した端を押して、カードが少し飛び出してからカードを取り出します。
- ▶ メモリーカードをデバイスのスロットに挿入するには、カチッと所定の位置に収まるまでスロットに押し込みます。



## 5 操作ボタンの説明

モードスイッチを TEST 位置にすると、設定・撮影・データの再生ができます



メニュー ボタン

設定メニュー表示/非表示



OKボタン

メニューの選択決定



リプレイ (再生) ボタン

写真・動画の再生



上 / ビデオボタン

動画撮影モード



下 / カメラボタン

写真撮影モード



右 / シャッターボタン

動画撮影の開始・終了、写真撮影

### リプレイモードでの動作



上下方向ボタンで撮影データ (写真・動画) の選択



OKボタンで動画再生・一時停止



メニューボタンで動画再生終了



もう一度リプレイボタンを押すとリプレイモード終了  
(ライブ画面に戻る)

※ 本体にスピーカーがないため、本体での再生時は音声は再生されません。  
PC 等でマイクロ SD カード内のデータを再生する際は音声も再生されます。

## 6 設定メニュー



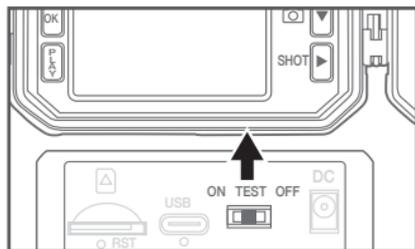
項目	選択肢	説明
① 録画モード	動体撮影/定時撮影/タイムラプス撮影	撮影モードの設定
② 動作時間帯	ON/OFF ONで開始・終了時刻を設定	撮影をおこなう時間帯の設定
③ 録画種別	静止画/動画/静止画+動画	記録するデータの種類
④ 静止画解像度	8/12/16/20/24/32/48/64MP	静止画撮影時のデータ解像度
⑤ 動画解像度	1080P(30fps)/2.7K(25fps)/4K(25fps) ※2.7K/4Kは使用できません	動画撮影時のデータ解像度 ※2.7K/4Kは使用できません
⑥ 連続撮影	1/2/3/4/5ショット	1回あたりの静止画撮影枚数
⑦ ビデオの長さ	5秒～59秒/1分～10分	1回あたりの動画記録時間
⑧ 録音	ON/OFF	動画の音声記録のON/OFF
⑨ 検知間隔	最小5秒～最大1時間	次の撮影までの検知休止時間
⑩ PIR 感度	低/中/高	PIR(赤外線)センサーの感度
⑪ 動体フィルター	ON/OFF	OFFで使用してください
⑫ PIR テスト	PIRセンサーの反応回数を表示	PIRセンサーの反応テスト
⑬ LED 距離	近距離/中距離/遠距離	赤外線LEDの照射強度
⑭ カメラ名	OFF/ON	ONにすると、4文字のカメラ名を設定可能
⑮ Wi-Fi LED	ON/OFF	AP接続時のLED点灯設定
⑯ 日付と時刻	年・月・日・時・分・秒の設定	カメラ内蔵時計の時刻合わせ
⑰ 日付形式	日/月/年   月/日/年   年/月/日	日付の表示形式
⑱ 時刻形式	24時間表示 / 12時間表示	時刻の表示形式
⑲ タイムスタンプ	ON/OFF	日付時刻表示のON/OFF
⑳ 上書き録画	ON/OFF	カード容量いっぱいになったときに古いデータを上書き
㉑ メモリーカードフォーマット	いいえ/はい	microSDカードの初期化
㉒ 言語	10言語から選択可能	設定メニューの表示言語
㉓ パスワードによる保護	OFF/ON	ONにすると4桁のパスワードを設定可能
㉔ 工場出荷時の設定に戻す	いいえ/はい	すべての設定を初期化
㉕ バージョン情報	ファームウェアのバージョンを表示	

## 7 取り扱いと操作

### ● 設定および録画の開始

(モードスイッチの操作)

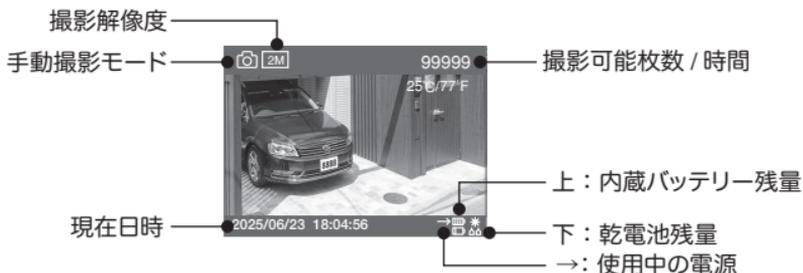
モードスイッチを OFF から TEST に動かすと、カメラの電源が入り、カメラのライブ映像がモニターに表示されます。



TEST モードでは、以下の操作が可能です(→P.6)

- ◎ ライブ映像が表示されている状態で MENU ボタンを押すと、カメラの設定画面が表示されます。
- ◎ ライブ映像が表示されている状態で REPLAY ボタンを押すと、microSD カードに保存された動画・写真を再生することができます。
- ◎ ライブ映像が表示されている状態で SHOT ボタンを押すと、写真または動画を撮影することができます。(撮影モード切替方法 → P.6 参照)。

モードスイッチを TEST から ON へ動かすと、LED が 5 秒間赤色点滅したのち、カメラが動作開始します(画面は消え、録画モードに移行します)。



### ● 通常録画

このカメラは、モーションセンサー(赤外線センサー)に反応して録画します。操作モード選択スイッチを "ON" にすると、数秒後カメラ上部の LED が 5 秒間赤く点滅します。その後、カメラが動作を開始し、スタンバイモードに入ります。野生動物などがセンサーの検出範囲に入ると、カメラは写真やビデオの撮影を開始します(設定に応じて)。

野生動物などがセンサーの検出範囲を離れると、カメラは録画を停止してスタンバイモードに戻ります。

## ● 夜間撮影

夜間には、カメラの正面にある赤外線 LED を発光させて、3m から 10m の距離で撮影することができます。撮影距離に応じて、赤外線 LED の発行強度を設定することができます。

## ● 撮影データの再生

録画した映像を画面に表示するには、モードスイッチを【TEST】の位置にスライドさせてください。カメラのライブ画像が表示されます。

【REPLAY】ボタンを押すと、microSD カードに記録済みの写真・動画を再生します。

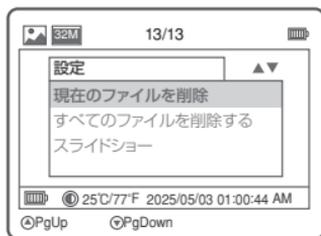
【左 / 右】ボタンを使用して、次 / 前のファイルを表示することができます。

現在選択されている録画がビデオの場合は、【OK】ボタンを押してビデオを再生し、もう一度【OK】ボタンを押すとビデオが一時停止します。

【MENU】ボタンを押すと、ビデオは停止します。

停止中に【MENU】ボタンを押すと、再生モードの設定メニューが開きます。

- ・現在のファイルを削除する  
メモリカードから個々の録画を削除します。
- ・全てのファイルを削除する  
すべての録画をメモリカードから削除します。
- ・スライドショー  
静止画と動画の先頭画面を順次スライドショー表示します。



再生モードから通常画面に戻すには 【REPLAY】ボタンを押してください。

## ● コンピュータに転送する

付属の USB ケーブルのミニ USB プラグをカメラの USB ポートに接続し、USB プラグをコンピュータの USB 2.0 ポートに接続します。

デバイスが【大容量ストレージ】として認識されます。カメラがコンピュータに接続され、SD / SDHC メモリカードの内容が新しいドライブとしてコンピュータに表示されます。

カメラから microSD カードを取り外し、カード読み取り装置を使用して、PC 等でデータを読み取ることもできます。

## 8 設定項目の説明

モードスイッチ【TEST】の状態、ボタンを使用してカメラの設定を行うことができます。

MENU ボタンを押すと、設定メニューが表示されます。

上 / 下ボタンを押して目的のメニュー項目を選択し、OK ボタンで決定します。

設定を変更する場合は、必ず【OK】で変更を確定してください。

### ① 録画モード

動体撮影 : センサーに反応して撮影します。

定時撮影 : 一定時間ごとに連続撮影します。

タイムラプス : 一定時間ごとに写真を撮影し、繋ぎ合わせて動画を生成します。

### ② 動作時間帯

ON : 開始・終了時刻を指定して、撮影をおこなう時間帯を設定できます。

OFF : 常に動作します。

### ③ 録画種別

静止画 : 写真を撮影します。

動画 : 動画を撮影します。

静止画+動画 : 写真と動画の両方を撮影します。

### ④ 静止画解像度

以下の解像度から選択できます。解像度が高いほど画像が細かくなりますが、メモリーカードの容量をたくさん消費します。

選択肢	8MP	12MP	16MP	20MP	24MP	32MP
ピクセル数 (横×縦)	3840× 2160	4608× 2592	5120× 2880	6144× 3456	6656× 3744	7680× 4320
撮影可能枚数 (32GB)	12500枚	8000枚	6000枚	4800枚	4000枚	3000枚

選択肢	48MP	64MP
ピクセル数 (横×縦)	9216× 5184	10240× 5760
撮影可能枚数 (32GB)	2000枚	1500枚

※撮影可能枚数はあくまで目安であり、増減する場合があります。

- ⑤ 動画解像度 以下の解像度から選択できます。

選択肢	1080P (30fps)	2.7K (25fps)	4K (25fps)
ピクセル数 (横×縦)	1920×1080	※使用できません	※使用できません
撮影可能時間 (32GB)	約 8 時間	—	—

※ 撮影可能時間はあくまで目安であり、増減する場合があります。

※ 2.7K(25fps) / 4K(25fps) 選択時の撮影データは正常でない部分があるため、使用しないでください。

- ⑥ 連続撮影

1 / 2 / 3 / 4 / 5 ショットから、1 回あたりの静止画撮影枚数を選択できます。

- ⑦ ビデオの長さ

5 秒 ~ 59 秒 / 1 分 ~ 10 分 から、1 回あたりの動画記録時間を選択できます。

- ⑧ 録音 動画の音声記録の ON / OFF を設定できます。

- ⑨ 検知間隔

撮影終了後、次の撮影までの、センサー検知休止時間を設定します。  
最小 5 秒 ~ 最大 1 時間。

- ⑩ PIR 感度

低 / 中 / 高 から PIR センサーの感度を選択できます。

PIR(Passive InfraRed) センサーは、物体の発する熱を検知して反応します。

周囲との温度差を検知しますので、気温が高い状況では反応しにくくなる場合があります。

- ⑪ 動体フィルター OFF で使用してください。

- ⑫ PIR テスト

PIR センサーの反応をテストすることができます。

画面に PIR センサーが表示された回数が表示されます。

- ⑬ LED 距離

撮影対象への距離に応じて、適切な赤外線 LED の照射強度を設定してください。

近距離・・・弱い / 中距離・・・中間 / 遠距離・・・強い

近距離を撮影するときに赤外線強度が強すぎると、画面が真っ白になる場合があります。

遠距離を撮影するときに赤外線強度が弱すぎると、真っ暗でほとんど映らなくなります。

- ⑭ **カメラ名**  
ON にすると、4 文字のカメラ名を設定可能です。  
撮影データ下部に表示されます。
- ⑮ **Wi-Fi LED**  
AP 接続(スマホアプリ接続)時の LED 点灯を設定できます。
- ⑯ **日付と時刻** カメラ内蔵時計の時刻合わせです。
- ⑰ **日付形式**  
撮影データ下部に写し込む日付の表示形式を設定します。  
日/月/年 | 月/日/年 | 年/月/日 から選択してください。
- ⑱ **時刻形式**  
撮影データ下部に写し込む時刻の表示形式を設定します。  
24 時間表示 / 12 時間表示 から選択してください。
- ⑲ **タイムスタンプ**  
撮影データ下部への日付時刻の写し込みを ON/OFF します。
- ⑳ **上書き録画**  
カード容量いっぱいまで録画したとき、  
ON・・・古いデータを上書きして録画を続けます。  
OFF・・・録画を停止します。
- ㉑ **メモリーカードフォーマット**  
microSD カードのフォーマット(初期化)をおこないます。  
使用開始時は、かならずフォーマットをおこなって下さい。  
※フォーマットを実行すると、カードの記録内容はすべて消去されます。
- ㉒ **言語** 設定メニューの表示言語を 10 言語から選択可能です。
- ㉓ **パスワードによる保護**  
ON にすると 4 桁のパスワードを設定可能です。  
モードスイッチを TEST にしたとき、パスワードの入力が必要になります。
- ㉔ **工場出荷時の設定に戻す**  
すべての設定を工場出荷時の状態に初期化します。
- ㉕ **バージョン情報**  
ファームウェアのバージョンを表示します。

## 9 スマートフォンでカメラを操作する (APモード接続)

このカメラは、スマートフォンと直接 WiFi 接続することにより、スマートフォンアプリを使用してカメラに記録された映像を見たり、カメラの設定を変更したりすることができます。

### 👉 ご注意

カメラとスマートフォンが直接無線通信を行うため、アプリで操作可能なのはカメラから最大 10m 以内の範囲となります

## 設定方法

アプリ名【TrailCam Go】



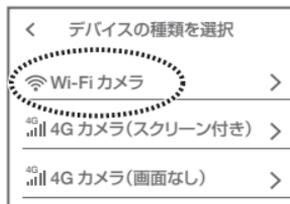
**1** iPhone の場合は App Store, Android の場合は Play Store から上記のアプリをインストールし、【TrailCam Go】アイコンをタップしてアプリを起動して下さい

- ※ Bluetooth の使用を求められた場合は、許可してください(接続に必要となります)
- ※ 通知の送信について確認を求められた場合は、許可・許可しないのいずれかを選択してください(許可しない場合、通知がおこなわれません)

**2** 画面右上の【+】をタップしてください。



### 3 【Wi-Fi カメラ】をタップしてください。



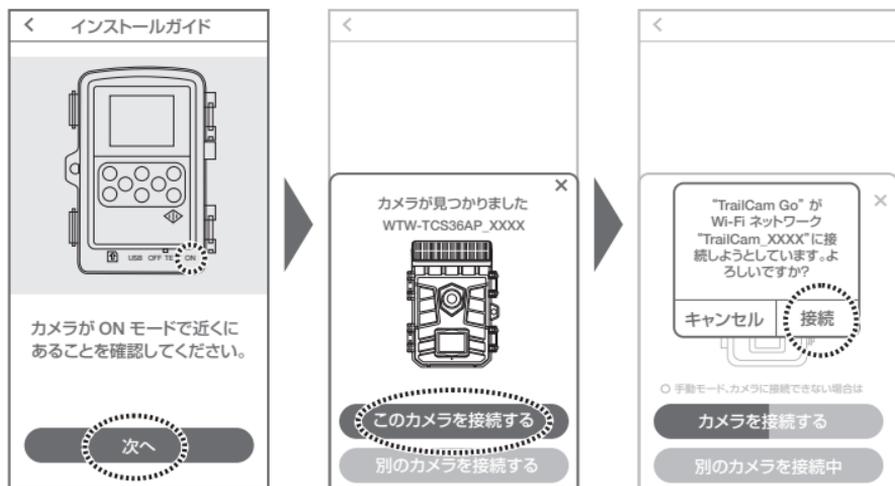
### 4 カメラのモードスイッチを ON にしてスマートフォンの近くに置き、【次へ】をタップしてください

### 5 【カメラが見つかりました】と表示されたら、【このカメラを接続する】をタップしてください。

※位置情報の使用許可を求められたら、「アプリの使用中は許可」を選択してください。

### 6 【“TrailCam Go” が Wi-Fi ネットワーク “TrailCam\_XXXX” に接続しようとしています。よろしいですか?】と表示されますので、【接続】をタップしてください。

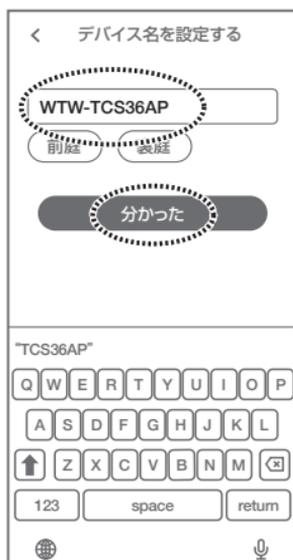
※ローカルネットワーク上のデバイス検索・接続許可を求められたら、「許可」を選択してください。



**7** 接続が完了したら、任意の名前を入力して【分かった】をタップしてください。

**8** カメラの登録完了です。  
カメラの画像(初期登録時は下図右のようなイラスト)をタップすると、カメラの映像を見ることができます

※ 画面下部に【アカウント】の項目がありますが、本カメラを使用する場合は、アカウントを作成する必要はありません。



## 操作方法

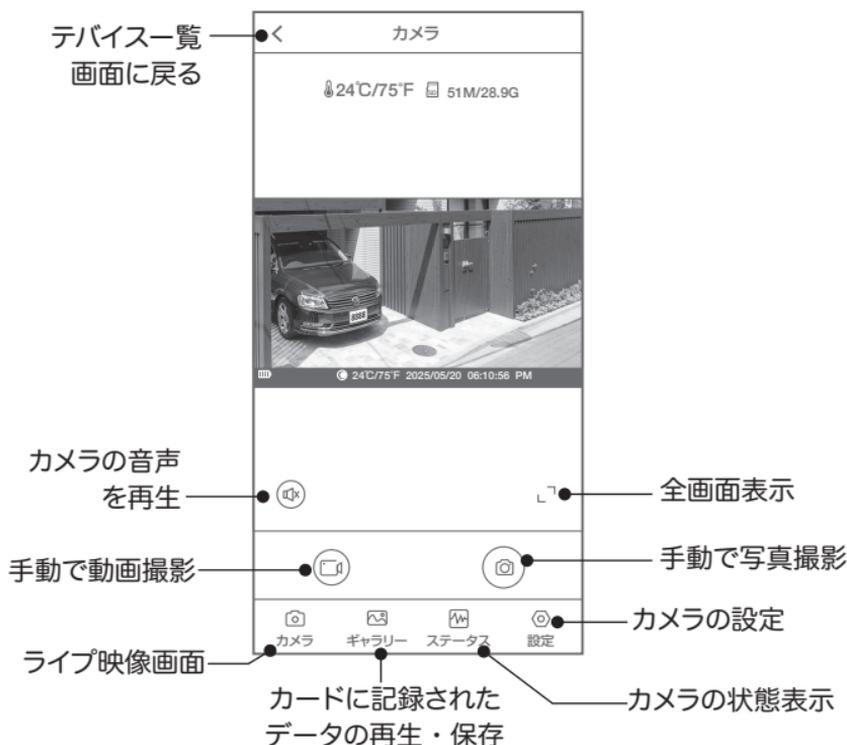
### ● カメラ(ライブ映像画面)

画面下部の【カメラ】アイコンをタップすると、ライブ映像画面が表示されます。

手動での動画撮影・写真撮影は、ローカル(スマートフォン)にデータが保存されます。

別のアプリを使用したり、スマートフォンが休止状態になるなど、アプリの使用を中断した場合、スマートフォンとカメラの通信が切断されます。

切断された状態でアプリの操作を再開すると、再接続画面が表示されますので、案内に従って再接続してください



## ● ギャラリー(データの再生・保存)

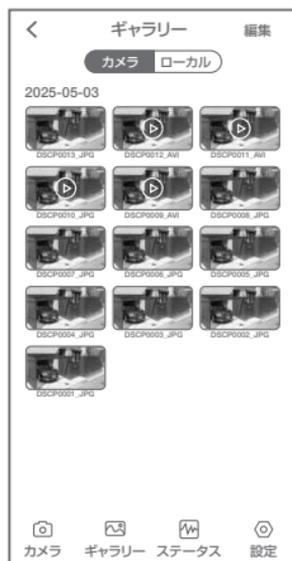
・カメラ … microSD カードに記録されたデータを表示

・ローカル … スマートフォンに保存したデータを表示

サムネイルをタップすると、写真または動画を再生します。

カメラデータの再生では、【保存】をタップすると、アプリ(ローカル)にデータを保存することができます。

※アプリへの保存では、画像が縮小されることがあります。元のサイズのデータを利用する場合は、microSD カードのデータを直接読み取ってください。



①データ一覧に戻る

②全画面表示

③再生

④保存

⑤削除

## ● ステータス

カメラの各種情報を表示します

## ● 設定

カメラの各種設定をおこなうことができます。

基本的に、カメラ本体のメニューから設定可能な項目と同じ内容の設定となっています。

以下、特に説明が必要な項目について、記載します。

- ・【セキュリティ】→【スクリーンタイムパスワード】  
カメラ本体の「パスワード設定」と同じです。  
4桁の数字を設定すると、カメラ本体を TEST モードにしたときにパスワード入力が必要になります。
- ・【セキュリティ】→【APP アクセスパスワード】  
有効にすると、英数字を用いたパスワードを設定できます。  
他のスマートフォンからこのカメラに接続しようとしたとき、パスワード入力が必要になります。



## ● ご注意

- ・別のアプリを使用したり、スマートフォンが休止状態になるなど、アプリの使用を中断した場合、スマートフォンとカメラの通信が切断されます。  
切断された状態でアプリの操作を再開すると、再接続画面が表示されますので、案内に従って再接続してください。
- ・「Wi-Fi ネットワーク TrailCam\_XXXX はインターネットに接続していません。一時的にモバイルデータ通信を使用しますか?」のような確認画面が表示されることがあります。  
「Wi-Fi の使用を続ける」を選択してください。  
「モバイルデータ通信を使用する」を選択すると、カメラとの通信が切断されます。





# 保証書

本書は本書記載内容により、無料修理を行うことをお約束するものです。

お客様	ご住所	〒 TEL		機種名	製造No.
	お名前	ふりがな		WTW-TCS36AP	
保証期間	お買い上げ日		お買い上げ販売店	住所	〒
	ヶ月	年 月 日から 年 月 日まで		TEL	
			店名		

販売店様へのお願ひ: 本保証書に貴店の記入認印、及びお買い上げ日の記入のないものは無効です  
で、必ずご記入ください。

## 保証規定

この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合はお買い上げ販売店または弊社にお問い合わせ下さい。

- 取扱説明書等の注意に従った正常な使用状態で万一故障した場合には、保証期限内無償修理をさせていただきます。
- 保証期間内においても、次のような場合には有償修理となります。
  - 本保証書のご提示がない場合。
  - 本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、及び販売店名の表示のないもの。
  - お買い上げ後の取付場所の移動・輸送・事故・落下等による故障または損傷。
  - 火災・地震・落雷・水害・塩害・公害その他の天災地変及び異常電圧・指定外の使用電源などによる故障または損傷
  - ご使用上の誤り、不当な修理・調整・改造による故障及びそれらが原因により生じた故障、または故障の原因が本製品以外の機器等にある場合。
  - 本来の目的以外にご使用された場合の故障及び損傷。
  - 製品番号の改変及び取り外した製品。
  - トランジスター・ケーブル等消耗品に類するもの。
  - 他の要因・取付不備・電波障害・設備場所などにより正常に動作しない場合。
- 修理を依頼される場合には、お買い上げの販売店または弊社サービス係へ保証書を添えてご持参下さい。やむを得ず郵送される場合は、送料をご負担下さい。
- 本保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。
- この保証書は日本国内のみについて有効です。 This warranty is valid only in Japan
- 予告なしに当機種のモデルチェンジ、改良などを行うことがあります。お買い上げの製品に関しましては改良などの申し受けを致しません。

修理実施年月日	故障状況	修理実内容	担当者

株式会社塚本無線

〒510-0303 三重県津市河芸町東千里1060  
TEL 050-1752-8000 FAX 059-245-6999